

はじめに

この報告書は、国(環境省)から交通エコロジー・モビリティ財団に委託された「平成18年度全国のE S Tモデル事業推進のための普及啓発委託業務」の実施成果をとりまとめたものである。

E S Tモデル事業は、京都議定書目標達成計画における「環境的に持続可能な交通(E S T)の実現」の取組であり、地球温暖化対策推進本部において“各省連携施策”の一つとして位置づけられている。

このため政府は、本事業に係る関係省庁間で緊密な連携を図り、事業を推進する必要がある。

本業務は、全国のE S Tモデル事業を対象に「E S T普及推進フォーラム」を開催することにより、各地域におけるE S Tモデル事業の取組み状況を広く情報提供するとともに、海外における事例紹介、学識経験者を交えた情報と意見の交換の場を設けることにより、全国の多様な地域にE S Tを普及させることを目的とするものである。

本業務をうけ、平成19年2月14日に開催されたフォーラムは、自治体、企業、大学、NPO等から300名近くが参加し、講演・発表を傾聴し、熱心に質疑応答を交わすとともに、情報・意見の交換が行われた。

本業務により提供することができた情報等が、E S Tモデル事業の一層の推進だけでなく、全国のE S Tの実現に向けた取組に貢献できていれば幸いである。

平成19年3月30日

東京都千代田区五番町10番地
交通エコロジー・モビリティ財団
会長 井山 嗣 夫

担当者名簿

交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部長	加藤 信次
交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部審議役	市丸 新平
交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部係員	岡本 英晃

電話番号：03-3221-7636

FAX：03-3221-6674

株式会社日本総合研究所研究事業本部主任研究員	南雲 俊一郎
株式会社日本総合研究所研究事業本部研究員	熊井 大
株式会社日本総合研究所研究事業本部研究員	中務 貴之
株式会社日本総合研究所研究事業本部研究員	三木 優

電話番号：03-3288-4196

FAX：03-3288-4691

平成18年度全国のESTモデル事業推進のための普及啓発委託業務
報告書 目次

報告書 ダイジェスト版 1

I 部 EST普及推進フォーラム 開催記録

1. 開催状況 7
1. 1. 開催概要 7
1. 2. 参加状況 8
1. 3. 会場風景 9
2. 開会挨拶 10
3. 基調講演・特別講演 12
3. 1. 基調講演 ESTの意義と最近の内外の取組み 12
3. 2. 特別講演 都市における自動車交通適正化の試み
ー 英国ノッティンガム市の取組み ー 28
4. パネルディスカッション
ESTの取組み状況と今後目指すべき展開について 42
5. 事務局挨拶 81
6. ラウンドテーブル 83
6. 1. ラウンドテーブル1
地球温暖化防止に向けた自動車交通社会のあり方について
～ 国民と連携したエコドライブなどの必要性 ～ 83
6. 2. ラウンドテーブル2
地方都市においてEST対応型公共交通体系をいかにつくりあげるか 118
6. 3. ラウンドテーブル3
利用者に対する意識啓発の取組みについて 158

II 部 EST普及推進フォーラム スライド集

1. 基調講演・特別講演 197
2. パネルディスカッション 233
3. ラウンドテーブル 241
3. 1. ラウンドテーブル1 241
3. 2. ラウンドテーブル2 257
3. 3. ラウンドテーブル3 275
4. ポスターセッション 291

(参考資料)

1. 報道発表資料 309
2. 参加者アンケート 315